

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2006年11月8日から2026年11月20日まで
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主としてインドの金融商品取引所に上場されているインフラ関連株式に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	外国投資法人「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド」（米ドル建て）の投資証券およびわが国の証券投資信託「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）」の受益証券（振替受益権を含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ・株式への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時（毎年5月20日および11月20日。休業日の場合は翌営業日。）に、基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないこともあります。

運用報告書（全体版）

イーストスプリング・ インド・インフラ株式ファンド

第24期（決算日 2018年11月20日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「イーストスプリング・インド・インフラ株式ファンド」は、上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

【お問い合わせ先】

電話番号：03-5224-3400

（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

ホームページアドレス：<http://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	投資信託 証券 組入比率	純資産額
20期 (2016年11月21日)	円 7,902	円 0	% 7.4	% 98.1	百万円 28,744
21期 (2017年5月22日)	9,949	0	25.9	95.0	32,472
22期 (2017年11月20日)	10,244	500	8.0	98.7	32,329
23期 (2018年5月21日)	9,178	0	△10.4	98.6	29,390
24期 (2018年11月20日)	8,681	0	△5.4	98.9	26,137

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注3) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

当期中の基準価額等の推移

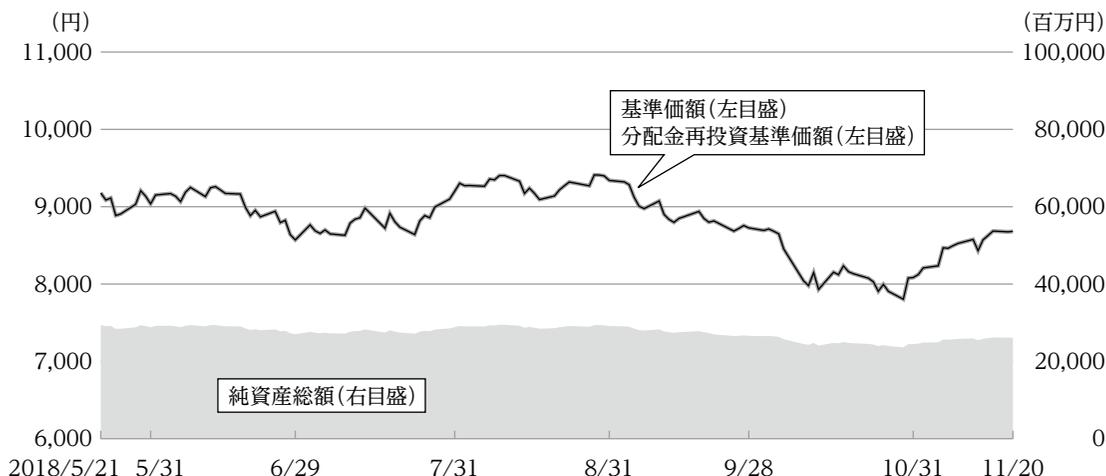
年月日	基準価額	騰落率	投資信託 証券 組入比率
(期首) 2018年5月21日	円 9,178	% —	% 98.6
5月末	9,038	△1.5	98.6
6月末	8,571	△6.6	98.9
7月末	9,201	0.3	98.9
8月末	9,340	1.8	99.2
9月末	8,727	△4.9	99.0
10月末	8,085	△11.9	99.0
(期末) 2018年11月20日	8,681	△5.4	98.9

(注) 騰落率は期首比です。

運用経過

基準価額等の推移について

(2018年5月22日～2018年11月20日)



第24期首	9,178円
第24期末	8,681円 (既払分配金0円)
騰落率	-5.4% (分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様1人ひとりの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 基準価額の推移をわかりやすく表示するため、今回より分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一になるように指数化しております。したがって、前期までとは形状が異なる場合があります。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は下落しました。

下落要因

- ・インフラ関連株式が下落したこと。
- ・インドルピーが対円で下落したこと。

インド株式市場

インド株式市場は、2018年4－6月期の決算内容が良好だったことを受けて企業業績の回復期待が高まり、7月から8月にかけて大幅高となりました。インドの主要株価指数であるSENSEX指数はこの間、過去最高値を更新しました。その後、原油高やインドルピー安に加え、ノンバンクセクターの流動性懸念などを背景に、10月下旬まで軟調に推移しました。期末にかけては、インド準備銀行（中央銀行、RBI）による国債買い入れ等の積極的な流動性供給や原油価格の下落を好感して反発しました。当期のインド株式市場は上昇しましたが、インフラ関連銘柄は2019年の下院選挙を控えた今後の政策への不透明感などから軟調となりました。

為替市場

当期のインドルピーは対米ドルで下落しました。円も対米ドルで下落しましたが、ルピーの下落幅の方が大きかったことから円高ルピー安となりました。インドルピーは期初から2018年8月初旬まで対米ドルで一進一退となりました。8月中旬以降はトルコリラの急落や原油高、市場予想に反したRBIの政策金利の据置きなどが嫌気されルピー安となりました。その後、原油価格の反落を受けてルピーは期末にかけて反発しました。

国内債券市場

日本国債市場は、期初から2018年7月中旬まで狭い値幅での推移となりました。7月下旬に日銀が長期金利の誘導目標の柔軟化を検討するとの報道を受けて、国債利回りは上昇（価格は下落）し、7月31日の金融政策決定会合で長期金利の変動幅拡大が容認されると一段と上昇しました。その後、期末にかけて低下（価格は上昇）しました。

ポートフォリオについて

当ファンド

主要な投資対象の一つであるイーストスプリング・インベストメンツ・インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド（以下「インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン」ということがあります。）の組入比率を高位に保つよう運用しました。

インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン

インドのインフラ関連企業の株式を主要投資対象とし、長期的な成長を目指した運用を行いました。個別銘柄調査とバリュエーションを重視し、市場全体およびセクター内で割

安に評価されている銘柄を中心に投資を行い、割高となった銘柄の組入れを減らしました。当期は、デフォルトを起こした金融会社への貸し出しを巡って信用リスクへの懸念が高まったインダスインド銀行や、工場拡張に対する抗議活動の拡大が嫌気された鉱山会社ヴェダントの保有がマイナス要因となりました。

イーストスプリング国内債券ファンド (国債) 追加型I (適格機関投資家向け)

主としてデュレーションをコントロールすることによって、ベンチマークであるICE BofAML 国債インデックス（1-10年債）を中長期的に上回ることを目指して運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳（1万口当たり、税引前）

項目	第24期	
	2018年5月22日 ～2018年11月20日	
当期分配金	(円)	—
（対基準価額比率）	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1,066

(注1)「当期の収益」と「当期の収益以外」は円未満は切捨てて表示しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)－印は該当がないことを示しています。

今後の運用方針について

当ファンド

主要な投資対象の一つであるインディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープンの組入比率を高位に保つことを基本とします。

インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン

インド経済については、強気の長期見通しを維持しています。2018年のインフラ関連セクターは、2017年に堅調となった反動に加え2019年の下院選挙を控えた政策への不透明感から弱含みましたが、調整は行き過ぎとみています。今後の業績回復の裏付けとなる強い受注状況などから株価は回復に向かうとみており、原油価格や通貨ルピーの動向に加

え、来年の下院選挙に関連するイベントなどにインド株式市場が影響を受ける可能性もあることから、引き続き状況を注視してまいります。

イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）

長期債利回りは日銀が容認する変動幅の範囲内で推移するとみられます。今後もファンダメンタルズ分析、金利動向予測、イールドカーブ分析等を行い、ベンチマークであるICE BofAML 国債インデックス（1-10年債）を中長期的に上回ることを目指した運用を行っていく所存です。

1 万口当たりの費用明細

(2018年5月22日～2018年11月20日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	59円	0.664%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、8,827円です。
(投信会社)	(24)	(0.271)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(33)	(0.379)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(1)	(0.015)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	1	0.006	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.000)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管 および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷)	(0)	(0.003)	目論見書および運用報告書等の法定開示書類の作成費用等
(その他1)	(0)	(0.000)	信託管理事務に係る手数料
(その他)	(0)	(0.000)	余資運用に係る費用（マイナス金利相当額）
合計	60	0.670	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

売買及び取引の状況

(2018年5月22日から2018年11月20日まで)

投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	金 額	口 数	金 額
			千口	千米ドル	千口	千米ドル
外国	米ドル建 モーリシャス籍	イーストスプリング・インベストメンツ・ インディア・インフラストラクチャー・ エクイティ・オープン・リミテッド	—	—	942	15,500

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況等

(2018年5月22日から2018年11月20日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

(2018年11月20日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	期首 (前期末)	当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
	千口	千口	千円	%
イーストスプリング国内債券ファンド (国債) 追加型 I (適格機関投資家向け)	99,168	99,168	107,647	0.4
合 計	99,168	99,168	107,647	0.4

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	期首 (前期末)	当 期 末			比 率
	口 数	口 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	千口	千口	千米ドル	千円	%
イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・ インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド	15,124	14,181	228,396	25,733,461	98.5
合 計	15,124	14,181	228,396	25,733,461	98.5

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

投資信託財産の構成

(2018年11月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 107,647	% 0.4
投 資 証 券	25,733,461	97.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	565,533	2.1
投 資 信 託 財 産 総 額	26,406,641	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注2) 外貨建純資産 (25,958,801千円) の投資信託財産総額 (26,406,641千円) に対する比率は98.3%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2018年11月20日における邦貨換算レートは、1米ドル=112.67円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2018年11月20日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	26,631,961,834円
コール・ローン等	338,690,599
投資信託受益証券(評価額)	107,647,160
投資証券(評価額)	25,733,461,075
未 収 入 金	452,163,000
(B) 負 債	494,225,913
未 払 金	225,320,000
未 払 解 約 金	84,854,654
未 払 信 託 報 酬	182,414,067
未 払 利 息	992
そ の 他 未 払 費 用	1,636,200
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	26,137,735,921
元 本	30,110,474,453
次 期 繰 越 損 益 金	△ 3,972,738,532
(D) 受 益 権 総 口 数	30,110,474,453口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,681円

(注1) 元本の状況

期首元本額	32,024,155,276円
期中追加設定元本額	408,407,588円
期中一部解約元本額	2,322,088,411円

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

損益の状況

当期 (自2018年5月22日 至2018年11月20日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 188,338円
支 払 利 息	△ 188,338
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 1,307,078,361
売 買 益	487,947,364
売 買 損	△ 1,795,025,725
(C) 信 託 報 酬 等	△ 184,083,517
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 1,491,350,216
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 2,308,543,733
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 172,844,583
(配 当 等 相 当 額)	(2,344,173,482)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 2,517,018,065)
(G) 計 (D + E + F)	△ 3,972,738,532
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△ 3,972,738,532
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 172,844,583
(配 当 等 相 当 額)	(2,344,173,482)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 2,517,018,065)
分 配 準 備 積 立 金	867,003,670
繰 越 損 益 金	△ 4,666,897,619

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換換によるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(2,344,173,482円)および分配準備積立金(867,003,670円)より、分配対象収益は3,211,177,152円(10,000口当たり1,066円)ですが、当期に分配した金額はありません。

分配金のお知らせ

当期の分配金は基準価額水準および市況動向等を勘案し、見送らせていただきました。

復興特別所得税について

2013年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税額に対して2.1%の税率で復興特別所得税が付加されます。

上記は、当ファンドの直近決算日時点のもので、今後税法が改正された場合等には税率等が変更される場合があります。

※法人の受益者に対する課税は異なります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

該当事項はありません。

<参考情報>

■投資対象とする投資信託証券の仕組み

ファンド名	イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド	
形態	モーリシャス籍外国投資法人／オープン・エンド型	
表示通貨	米ドル	
運用の基本方針	インドのインフラ関連企業の株式を主要投資対象とし、長期的な成長を目指した運用を行います。	
主な投資対象	インドのインフラ関連企業の株式	
ベンチマーク	ありません。	
ファンドの関係法人	運用会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
	投資顧問会社	ICICI プルーデンシャル・アセット・マネジメント・カンパニー・リミテッド（略称：ICICIAM）※1
	管理会社	Vistra Alternative Investments (Mauritius) Limited
申込手数料	ありません。	
運用報酬および管理報酬等	年率0.60%（上限）	
その他の費用・手数料	有価証券売買時の売買委託手数料等がかかります。	
設立日	2006年10月9日	
決算日	毎年8月31日	

ファンド名	イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）	
形態	国内籍証券投資信託／適格機関投資家私募	
表示通貨	日本円	
運用の基本方針	わが国の国債を中心に、国債、政府保証債、地方債等の公共債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。	
主な投資対象	日本の国債、政府保証債、地方債	
ベンチマーク	ICE BofAML 国債インデックス（1-10年債）※2	
ファンドの関係法人	委託会社	イーストスプリング・インベストメンツ株式会社
	投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
	受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 	
申込手数料	ありません。	
信託報酬	年率0.216%（税抜0.2%）	
その他の費用・手数料	監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料等がかかります。	
設定日	2002年8月26日	
決算日	毎年2月25日（休業日の場合は翌営業日）	

※1 ICICIAMは、ICICI銀行と世界有数の金融サービスグループを展開する英国ブルーデンシャル社（以下「最終親会社」）との合弁会社です。

なお、最終親会社およびICICIAMは、主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

※2 ICEデータ・サービスおよびその関連会社は、提供するインデックスデータに関してその継続性、正確性、完全性を保証するものではなく、当該データ提供に係り発生し得る損害についてもその事由の如何を問わず責任を負うものではありません。

「イーストスプリング・インド・インフラ株式ファンド」が主要投資対象とする「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド」の情報をご報告申し上げます。法令等に則り、2017年8月31日を基準日とするFinancial Statements（監査済み）を基に、委託会社が抜粋、翻訳したものを記載しております。

純損益及びその他包括利益計算書

2017年8月31日に終了した事業年度

米ドル

収益	
受取配当金	2,811,074
	2,811,074
費用	
運用報酬	(1,103,805)
保管銀行費用	(121,317)
管理費用	(75,171)
計算事務費用	(48,292)
銀行手数料	(2,105)
取引手数料	(20,755)
免許登録費用	(4,250)
専門家報酬	(14,987)
監査報酬	(31,971)
その他費用	(52,644)
売買委託手数料	(921,871)
	(2,397,168)
投資及び外国為替取引における実現及び未実現利益（損失）	
投資有価証券の売却に係る実現純利益（損失）	20,759,292
投資有価証券の再評価に係る未実現純利益（損失）	29,584,833
外国為替取引に係る実現純利益（損失）	343,652
外国為替取引に係る未実現純利益（損失）	4,002
	50,691,779
償還可能優先証券保有者に帰属する税引前純資産の変動額	51,105,685
税金	(920,700)
償還可能優先証券保有者に帰属する純資産の変動額	50,184,985

投資有価証券明細表

2017年8月31日現在の上場株式

銘柄	株数	取得金額 (米ドル)	評価金額 (米ドル)	対純資産比率 (%)
3M India Ltd	5,084	369,567	1,170,929	0.40%
AIA Engineering Ltd	89,131	1,309,183	1,825,493	0.62%
Amara Raja Batteries Ltd	360,993	4,693,422	4,388,675	1.50%
Ambuja Cements Ltd	1,276,293	3,853,707	5,589,417	1.90%
Ashok Leyland Ltd	595,850	830,933	996,878	0.34%
Ashoka Buildcon Ltd	1,346,820	3,328,868	4,112,073	1.40%
Astra Microwave Products Ltd	715,765	1,278,726	1,456,902	0.50%
Axis Bank Ltd	1,827,784	10,405,849	14,286,121	4.87%
Bharat Electronics Ltd	1,091,519	2,224,112	3,239,667	1.10%
Bharat Forge Ltd	426,298	6,022,416	7,510,363	2.56%
Bharat Petroleum Corp Ltd	475,307	3,441,014	3,927,764	1.34%
Bharti Airtel Ltd	1,365,037	6,838,037	9,120,092	3.11%
Blue Dart Express Ltd	50,000	3,263,119	3,323,380	1.13%
Brigade Enterprises Ltd	180,360	639,982	748,032	0.25%
BSE Ltd	162,409	2,117,277	2,469,291	0.84%
Cholamandalam Inv and Finance co. Ltd	118,763	1,956,419	2,157,349	0.74%
Cochin Shipyard Ltd	106,003	845,530	850,221	0.29%
Consolidated Construction Consortium Ltd	4,838,002	5,187,356	306,081	0.10%
Container Corporation of India Ltd	748,907	11,575,164	15,441,321	5.26%
Cummins India Ltd	605,151	7,804,739	8,626,999	2.94%
Easun Reyrolle Limited	1,499,989	2,257,149	511,982	0.17%
Engineers India Ltd	1,233,246	2,992,338	2,995,682	1.02%
Exide Industries Ltd	402,382	1,292,863	1,237,341	0.42%
Gail India Ltd	610,411	2,918,069	3,607,233	1.23%
Gammon Infrastructure Projects Ltd	11,041,009	2,315,810	664,026	0.23%
Gateway Distriparks Ltd	555,998	2,911,095	1,921,206	0.65%
Gei Industrial Systems Limited	872,000	1,227,946	—	0.00%
Great Eastern Shipping Co Ltd	576,307	3,050,885	3,589,799	1.22%
Gujarat Gas Ltd	498,476	5,989,433	6,065,928	2.07%
Gujarat Pipavav Port Ltd	2,143,373	4,993,339	4,280,692	1.46%
Gujarat State Petronet Ltd	1,653,238	3,312,022	4,932,695	1.68%
Havells India Ltd	1,173,715	5,407,026	8,953,842	3.05%
Hindalco Industries Ltd	1,030,803	3,207,072	3,832,377	1.31%
Hindustan Petroleum Corporation Ltd	477,592	2,634,497	3,643,375	1.24%

銘柄	株数	取得金額 (米ドル)	評価金額 (米ドル)	対純資産比率 (%)
ICICI Bank Ltd	5,012,632	18,330,947	23,338,369	7.95%
Indian Hotels Ltd	4,058,507	7,023,352	7,534,962	2.57%
Indian Oil Corp Ltd	1,553,813	9,636,030	11,036,701	3.76%
Indusind Bank Ltd	119,664	2,816,179	3,096,963	1.06%
Interglobe Aviation Limited	227,958	4,231,638	4,373,960	1.49%
ITD Cementation India Ltd	2,877,581	1,823,581	7,268,639	2.48%
Jindal Steel & Power Ltd	716,283	1,470,898	1,534,043	0.52%
JK Lakshmi Cement Ltd	858,857	4,596,309	5,709,354	1.95%
KSK Energy Ventures Ltd	510,762	852,744	56,250	0.02%
Larsen & Toubro Ltd	241,855	3,195,657	4,293,027	1.46%
Mahindra & Mahindra Ltd	176,001	3,554,096	3,697,331	1.25%
Multi Commodity Exchange of India Ltd	90,440	1,424,346	1,485,543	0.50%
NRB Bearings Ltd	655,424	1,102,707	1,243,470	0.41%
NTPC Limited	1,363,337	3,290,066	3,593,871	1.21%
Petronet Lng Ltd	595,912	1,972,163	2,114,979	0.71%
Poddar Housing and Development Ltd	133,308	2,434,503	2,811,289	0.95%
Power Grid Corporation of India Ltd	1,741,253	3,818,671	5,963,717	2.02%
Sadbhav Engineering Ltd	2,169,711	3,450,284	9,815,580	3.33%
Shree Cement Ltd	34,256	8,379,475	9,413,344	3.20%
SKF India Ltd	261,652	4,857,670	6,163,896	2.09%
Starlog Enterprises Limited	460,785	873,566	394,452	0.12%
Tata Chemicals Ltd	293,047	1,937,741	2,673,639	0.90%
Tata Power Ltd	3,300,000	4,129,811	4,085,345	1.38%
Tata Steel Ltd	880,931	5,733,112	8,780,356	2.98%
Thermax Ltd	559,536	7,413,125	7,771,309	2.64%
Triveni Turbine Ltd	1,506,622	2,825,515	3,120,782	1.05%
Ultratech Cement Ltd	47,628	3,036,389	2,976,332	1.00%
Voltas Ltd	694,650	3,426,895	5,694,217	1.93%
	71,296,420	240,132,434	287,824,946	98.07%
その他資産			5,645,850	1.93%
純資産			293,470,796	100.00%

「イーストスプリング・インド・インフラ株式ファンド」が組み入れている「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）」の直近の決算にかかる運用状況をご報告申し上げます。

1万口当たりの費用明細

項目	当期 2017/2/28 ～2018/2/26		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	23円	0.215%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、10,879円です。
（投信会社）	(15)	(0.140)	委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
（販売会社）	(2)	(0.022)	
（受託会社）	(6)	(0.054)	
(b) その他費用	1	0.013	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	(1)	(0.013)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 余資運用に係る費用（マイナス金利相当額）
（その他）	(0)	(0.000)	
合計	24	0.228	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

組入資産の明細

(2018年2月26日現在)

公社債

(A) 種類別開示

国内（邦貨建）公社債

組入有価証券明細表

区 分	当			期		末		
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格 以 組入比率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	
国債証券	648,000	704,487	97.8	—	41.2	43.9	12.6	
合計	648,000	704,487	97.8	—	41.2	43.9	12.6	

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

(注3) —印は組入れなしです。

(B) 個別銘柄開示
 国内（邦貨建）公社債
 組入有価証券明細表

種 類	銘 柄	当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	第112回 利付国債（5年）	%	千円	千円	
	第298回 利付国債（10年）	0.4	40,000	40,068	2018/06/20
	第300回 利付国債（10年）	1.3	10,000	10,118	2018/12/20
	第301回 利付国債（10年）	1.5	8,000	8,139	2019/03/20
	第305回 利付国債（10年）	1.5	25,000	25,536	2019/06/20
	第306回 利付国債（10年）	1.3	7,000	7,182	2019/12/20
	第310回 利付国債（10年）	1.4	20,000	20,634	2020/03/20
	第310回 利付国債（10年）	1.0	25,000	25,728	2020/09/20
	第311回 利付国債（10年）	0.8	50,000	51,200	2020/09/20
	第313回 利付国債（10年）	1.3	25,000	26,100	2021/03/20
	第315回 利付国債（10年）	1.2	20,000	20,886	2021/06/20
	第47回 利付国債（20年）	2.2	40,000	42,395	2020/09/21
	第48回 利付国債（20年）	2.5	50,000	53,709	2020/12/21
	第53回 利付国債（20年）	2.1	40,000	43,397	2021/12/20
	第60回 利付国庫債券（20年）	1.4	30,000	32,197	2022/12/20
	第63回 利付国債（20年）	1.8	50,000	55,068	2023/06/20
	第67回 利付国債（20年）	1.9	45,000	50,420	2024/03/20
	第75回 利付国債（20年）	2.1	20,000	23,052	2025/03/20
	第80回 利付国債（20年）	2.1	38,000	43,959	2025/06/20
第87回 利付国債（20年）	2.2	55,000	64,850	2026/03/20	
第91回 利付国債（20年）	2.3	50,000	59,842	2026/09/20	
合 計			648,000	704,487	

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。